

第1回大磯カーニバル

1954年（昭和29）7月31日～8月2日実施

プログラム

- 1日目 ?
- 2日目 仮装行列 花火大会
- 3日目 後夜祭(灯籠流し・大磯八景音頭)

第1回大磯カーニバルは、大磯町と国府町が合併する前に行われました。

目玉の仮装行列は2日目の8月1日に行われ、総勢450人が参加しました。その夜は花火大会、また翌日と考えられる3日目には後夜祭が行われ、当時の嶋立庵の庵主 鈴木芳如が作詞した大磯八景音頭が披露されました。

記念すべき第1回大磯カーニバルは、晴天にも恵まれ、大盛況でした。

仮装コンクール

仮装行列の前に参加者は大磯小学校の校庭に集合して、仮装コンクールが行われました。審査員は、当時、大磯町に在住していた劇作家の獅子文六、同じく画家の安田靉彦らが務めました。



仮装コンクールの審査員
中央の蝶ネクタイの人物は、獅子文六。

仮装コンクール順位

《徒歩の部》

	テーマ	参加者
1位	郵便の歴史	郵便局
2位	七福神	中南信用金庫
3位	秀駒	茶屋町・南下町 個人
4位	吉田首相	山王町 個人
5位	人生航路	南下町子供会

《車両の部》

	テーマ	参加者
1位	浦島太郎	町役場
2位	西行法師	山王町
3位	人魚組合	?

「浦島太郎」



「浦島太郎」の仮装は、大磯町役場の職員たちが扮し、見事、車両の部の1位を獲得した。トロフィーと一緒に写る、晴れやかな写真もある。